

## 老年看護学援助論 看護過程 Q&amp;A

**悩** 基準値や老年期の特徴が頭に入っていないので、アセスメント一つ一つに時間がかかる

A 今は時間が掛かりますが、その丁寧な積み重ね(ノートを作ってみる、コピーをとって実習上に持っていくファイルをつくる、ポケットサイズの検査値ブックや実習お助けブックを買ってみる、iPadにブックマークやメモをして探しやすいようにしておく、“老年期”としてこれまでの授業資料をひとつのファイルにまとめてみる等)をやっておくと、実習中に探す時間は短縮されますよ!頭にも少しずつ残っていきます。国試対策にもなります。必ず自分を助けるものになりますので、今は時間を掛けて準備し、やらなければならないことをやっつけていこう!

Q 疾患や異常から〇〇の恐れがある、などを効率よく調べる方法を教えてください

A 上記記述したようにですね、効率よりもコツコツ調べることが大切!!タイパで看護は片付かない!!と言いたいところですが…。これが効率よく調べることの答えになっているかはわからないけれど、どこからどうやって学習したらいいかわからない方のためにお伝えします。

まず基本中の基本です。今回学習するにあたって提示した学習課題のように、解剖、病理、治療、看護と順番に学習していけば疾患による症状がわかり(それが異常なことだとわかる)、患者の状態と照らし合わせてその症状が起きているか、起きていないかを考え、起きていなければ、これから起きるかもしれないリスクとして考える、というのが基本中の基本です。ここからは、短い時間の中でどうたどり着くか、です

例えばみなさんは看護過程を学ぶにあたって、『疾患別看護過程の展開』を見てますか?腰椎圧迫骨折に事例はありませんが、胃がんであれば病態、治療、予後、看護展開まで一般的なものが記載されていますよ。そこには、大まかなことが書いてありますので、わからない言葉や疑問がでたら、解剖生理学や疾病治療論のテキストに戻るという方法もあります。それから、『看護過程に沿った対症看護』は見てますか?ここには、症状に合わせた看護が記載されています。例えば腰野さんであれば、痛みがありますが、そのメカニズムを紐解くとアセスメントに繋がります(そうすると予測されている神経障害についても学ぶことができます)。それから、看護も書いてあります。また便秘のリスクもありますが、それはPI48にある便秘をみると、どうして便秘になるのか、便秘の成り行き、必要な看護がよくわかると思います(腰野さんは便秘リスクがあるので、先日例として水分摂取を促すといいよねと言いましたが、温罨法など看護介入はいろいろあります)。

それから、これまで受けた授業の各概論、援助論の授業資料は活用していますか?あそこには、先生方が頭をひねって考えたテキストの中身が書いてあります。それは、国家試験の出題基準に則っています。今展開している老年看護も国家試験の出題基準に則ってやっています。あくまでも資料なので、あれやこれやは書いていないと思います(わたしも、必要な言葉はいいますがメモを取ってねと言っています。それをどこまでやるかはみなさんに任せています)。キーワードをもとに、テキストへ戻って調べるという方法も、時短にはなりそうです。

それからそれから、みなさんは1年間、クリニカルスタディを年間購入したようですが、それって見たり、見ようとしたり、使えるなと思ったりしてましたか?最近開いてますか?そもそも、捨ててないよね…。ちなみに、2025年度版6月号の疾患 study は胃がんのようです(今活用したのかな)。9月号は腰椎椎間板ヘルニアなので、腰椎の解剖学的なところは載ってそうですね(手元がないので想像でごめんね)。こういった看護雑誌は図書室にも山のようにあります。そこには、腰椎圧迫骨折の看護過程事例が載っています。

と、いうように、みなさんは宝をたくさんもってますので、その宝箱の箱を開けて活用してください。

Q セン妄は、“認知・知覚パターン”でメインにアセスメントすべきという解釈であってますか

A あってます。

Q 基礎Ⅲでもし受け持ち患者さんが変わってしまった場合、ゴードンのⅠⅠパターンはⅠからやりますか

A わたしは 3 年課程を離れてしまったので、今年度の基礎Ⅲ実習の内容はオリエンテーションで確認していただければと思います。

色々なコメントをありがとうございました♡

まとめると、いま勉強しなくていつ勉強するの!? いままでしょ!!(古)。やらないと理解はできません。少しずつわかるようになるには時間がかかります(最低半年はかかると思います)。積み重ねが大切です。苦しいけれど、ともに乗り越えていきましょう!!

というわけで、GW は体と心をリフレッシュしつつ、自分が抱えている課題にも逃げずに!! また、5/7 に🌸

小林ゆ